

高齢者福祉・介護保険事業運営協議会

第1回議事録

日時	平成24年2月8日（水）14時30分～15時15分
場所	日進市民会館 2階会議室
出席者	山本 正和 学識経験者 井手 宏 地域医師 金山 和広 地域医師 亀井 春枝 介護サービス・介護予防サービスの事業者 市岡 俊寛 介護サービス・介護予防サービスの事業者
欠席者	なし
事務局	福祉部長、福祉部次長、高齢福祉課（4名）
配布資料	資料1 第5期にしん高齢者ゆめプラン（案）について 資料2 第5期介護保険事業計画パブリックコメント回答
傍聴の可否	可
傍聴の有無	なし

1 あいさつ

部長あいさつ

2 委員紹介

3 会長・副会長の選出

要綱に基づき、会長は、立候補または推薦での選出をお願いしたところ、委員の推薦により山本委員が選出される。また、委員からの提案で、副会長は山本委員からの指名で選出することとなり、亀井委員と金山委員に決定する。

事務局 会の進行は会長にお願いしたいと思います。

会長 よろしく申し上げます。

2 議題

（1）にしん高齢者ゆめプランの策定について

会長 資料に基づいて説明をよろしく申し上げます。

事務局 <事務局より資料を参照し説明>

会長 有難うございました。今の事務局の説明について何かご質問やご意見はありますか。

委員 平成24年度の介護報酬基準の見直しはどれくらい変わるのか。

事務局 平成24年度に介護報酬改定があり、報酬単価地域割区分変更について、全体で1.2%程度保険料を押し上げると試算しています。

委員 金額にしていくらくらいになるのか。

事務局 4,400円の1.2%なので50円相当かと思います。介護給付費準備基金全額を取

り崩し、対応したいと考えている。

委員 保険料で普通徴収の方の未納はかなりあるのか。

事務局 現在特別徴収は遺族年金からも特別徴収できるようになった。65歳到達したばかりで年金からの特別徴収になっていない方や65歳になって納付書が届いているのに納め忘れの方がいるが、特別徴収と普通徴収の現年度の収納率99%である。

委員 人口の伸びの見込みはどれくらいなのか。今若い人が高齢者になると税収が減るため、将来的には個人にかかる税金が増えると思われる。

事務局 市の総合計画では、市の人口が平成32年に10万人と推計している。現在の高齢化率は約17%なので、全国平均の23%と比べて下回っているが、団塊の世代が高齢者になっていくので、高齢化率は増えると予想している。平成27年度には、高齢化率は19%になるのではないかと予想している。

委員 人口が増えるのは、これから誕生する人が増えるからなのか。

事務局 国の総人口は今後縮小していき、高齢者は増えると思われる。日進市は名古屋市と豊田市に近いので、住宅の供給もあり、転入してくる若い世代がいる。

委員 地域包括ケアをどのような体制で進めていくのか。地域包括支援センターが主体になるのか。

事務局 地域包括ケアシステムのイメージ図にもありますが、このシステムを推進していくために、この運営協議会に地域包括ケア推進体制の一部を担っていただきたいと考えております。

(2) 各部会報告について

会長 資料に基づいて説明をよろしくお願いします。

事務局 <事務局より資料を参照し説明>

会長 今後とも各部会で推進をお願いしたいと思います。

会長 それでは、(3) その他で事務局から何かございますか。

事務局 今後は本計画に基づき、3月議会にて介護保険条例を上程してまいります。また計画書は、事務局にて計画の体裁を整えるために、内容を変更しない範囲で校正を行います。この部分につきましては、事務局に一任をお願いいたします。また、このゆめプランの完成版は、3月下旬にはホームページに掲載していく予定です。

会長 これをもちまして会議を終了します。ご協力ありがとうございました。

(15時15分終了)